

番号：075739A 名前：津波古正輝

合宿で得たこと・感じたこと、意見

1) ためになったこと

講師、穂苅満雄さんの話は、正直難しくて眠くなる瞬間がたびたびあった。しかし、自分の為になったことはあった。徳の話が特に印象に残った。

「今は何とも思わないかもしれないし、役に立たない話かもしれない。しかし、将来どこかで私の話が役に立つ時があるかもしれない。この話だけではない。今みなさんが学んでいることで、役に立たないと思うことが沢山あるだろう。しかし、それは必ず役に立つ。だから今は沢山勉強しなさい。」

実際にはこのような話はしなかったかもしれない。しかし、私にはそう聞こえた。気持ちの持ち方なのだと思います。こんな講義面白くない、という気持ちで聞いていたらおそらくこのように聞こえはしなかっただろう。人生は気持ちの持ちようで大きく変わって行くんだなということを実感した。

2) 合宿形式に対する意見

穂苅満雄の話は面白かったし、自分の為になった実感はあった。しかし、講義だけでは面白くなかった。無理矢理講義を詰め込んだ感じがあり、全体的に余裕が感じられない合宿だった。勉強なのでしかたがないと言ったらしかたがないのだが、それでも運動するイベントやレクレーシヨンのモノを1時間程度設けてほしかった。

グループの分け方が番号順であったが、1年次の修学計画の講義で、自分の学籍番号前後は仲がいいことが多い。なので、普段は一緒のグループになれないはなれた学籍番号の人と一緒にになりたいので、学籍番号順でグループは決めないでほしかった。

3) 全体感想

2)で悪いことばかり指摘しているが、全体的には楽しかった。普段とは違う雰囲気講義を聞いたり、みんなでご飯を食べたり、お風呂に入ったり、喋りながら眠ったり、ラジオ体操したり、と思い出に残ることが沢山あった。

もっとこんな講義(イベント)があつてほしいと願っているのだが今後もこんな講義はあるのでしょうか？是非またみんなで合宿に行きたいです。